

# 学校等再編だより

～子どもたちのより良い教育環境を目指して～

第12号 令和5年3月15日 西伊豆町教育委員会 事務局

西伊豆町がこれまで進めてきました「統合認定こども園と小中一貫校の建設計画」を中止することになりました。そこでこれまでの経過と中止の理由、またこれからの方向性をお伝えします。

## 文教施設整備計画の中止の経過について

### 西伊豆町立文教施設等整備委員会の答申について（令和4年9月～11月）

令和4年9月27日に第1回の西伊豆町立文教施設等整備委員会が開催され、町からの「統合認定こども園及び西伊豆町立小中一貫校の建設地を仁科の先川地区とする方針」についての諮問を受け、5回にわたり審議が重ねられました。その結果、「町の方針は妥当である」と結論が出され、11月11日に委員長から町長へと答申書が提出されました。答申は、「認定こども園及び一貫校の先川地区建設候補地は、災害の危険性が他の候補地と比べて低いことや通学時間、学校の体験活動などを含め、総合的に判断すると妥当である」ということでした。しかし、「地域住民に説明の場を設け、町の方針や建設計画を十分に理解してもらうようにしてほしい」という課題も同時に提案されました。

さらに町議会においても、文教施設等整備委員会から提出された答申について報告しました。

### 文教施設整備事業に伴う懇談会（令和4年12月～令和5年1月）

町では文教施設等整備委員会からの答申を受け、地権者の方々はもとより地域住民の皆さんに文教施設整備計画について理解を深めていただき、一層のご協力を得る機会として町内6か所で懇談会を開催しました。懇談会には、町長も出席し、多くの方のご意見等を直接耳にする機会となりました。会の中では、建設工事による先川浄水場の水への影響を心配する声や周辺農業者の建設についての理解の有無、津波や洪水による災害の可能性についての質問や意見が多く出されました。また、文教施設整備計画に多くの時間がかかっているため、子供たちのために一刻も早く建設してほしいという声や認定こども園の小さな子供たちのために早急に建設してほしいという意見も聞かれました。

### 「文教施設整備計画の中止」の報道発表（令和5年1月27日）

地区懇談会終了後、町長から報道関係者に文教施設整備計画の中止が正式に発表されました。これを受けまして町では計画中止の理由と今後の文教施設整備計画について、保護者説明会を2月17日に、地区説明会を20日から24日にかけて行いました。

【裏面に続く】

## 文教施設整備計画中止の理由について

### 文教施設整備計画中止の理由

文教施設整備計画に伴う懇談会の中では、建設予定用地を取得するための課題が山積していることを感じさせられました。計画地の用地を取得するためには、まず農用区域（青地）から除外する手続が必要になるため、関係者の同意を得る必要があります。代替地や経済的補償など、できるだけことはしたいと提案をしてきましたが、懇談会を通して関係者の理解を得ることは難しいと判断しました。用地が取得できなくなると、新しい園舎や校舎の建設が先延ばしになる可能性が大きくなります。先延ばしされますと、子供たちが危険にさらされる可能性がますます大きくなります。そこでこれまでの計画を白紙にして新たな道を模索した方が良いと判断しました。

### 文教施設整備計画の今後の方針

町内の両認定こども園は津波浸水想定区域内にあり、一刻も早く対処しなければならぬと考えています。小学校は、田子小学校と賀茂小学校の統合を行います。これまで新校舎建設を計画していたため学校施設の修繕を控えていましたが、可能な限り令和5年度に予算を確保して対応していきます。

また、これから先のこども園や小学校と中学校の在り方については、町主催のワークショップを開催し、公募を含め様々な参加者からの意見をまとめ、西伊豆町全体の総意というものを作っていくしたいと思います。そしてその総意を計画に盛り込み、より良い文教施設整備計画にしていきたいと考えています。

## 田子小学校と賀茂小学校の統合について

2つの学年を一緒にして一人の担任が授業を行う複式学級が、賀茂小と田子小で増えていきます。複式学級を減らすとともに、少しでも多くの子供で学び合う学校にしたいことから、「令和6年度に2校の統合を行いたい。校舎は、バス通学の利便性と災害に対する総合的な安全性から賀茂小学校を利用したい」と考えました。

令和4年9月の教育委員会定例会において、賀茂小学校を使って田子小学校と賀茂小学校の2校統合することの承認を得て、11月から12月に両校及び関係する保護者に対して説明会を開催し、令和6年4月に田子小と賀茂小を統合することについて説明しました。保護者の皆さんのご意見等から、事務局では「統合に関して保護者の皆さんの理解を得られた」と受け止めております。

田子小と賀茂小の統合方法については、統合をできるだけ早く、かつ円滑に実施したいと考え、田子小の子供たちを賀茂小に編入させ、学校名や校章、校歌、校旗は変更しない計画です。教育課程や決まりごとなどの細かな点につきましては今後両校で十分話し合い、子供たちにとって最良のものにしたいと考えております。また、田子地区の児童の通学手段として、町でスクールバスを用意する計画です。3月9日の定例議会において学校設置条例の一部改正の承認を得ましたので、田子小と賀茂小の統合を進めます。